

動物愛護事業の推進について

【要旨】

- 保健所では、岩手県動物愛護管理推進計画に基づき、犬や猫の適正飼養に関する指導助言や、引取り・譲渡等の動物愛護事業を実施しています。
- 今年度からは、地域の実情を踏まえ、その課題解決に向けた取り組みとして、地域経営推進費を活用した『釜石大槌地域 人と動物のふれあい活動事業』を実施しましたのでその概要について報告します。

1 パートナーである動物愛護団体の育成

管内動物愛護団体「人と動物の絆 momo 太郎」の育成に係る支援として、先進的な取り組みを行っている団体「NPO 法人エーキューブ」（宮城県仙台市）の自主研修への派遣、意見交換等、交流の機会を提供する取り組みを行いました。

日時：平成 29 年 7 月 5 日（水）

場所：仙台市動物管理センター

2 動物愛護団体等との協働によるペットの適正飼養講習会の開催

災害公営住宅でのペットに関するトラブルの未然防止及び良好なコミュニティ形成の一助となることを目的として、ペットの適正飼養講習会を 2 回開催しました。

(1) 第 1 回

日時：平成 29 年 10 月 4 日（水） 13：30 から

場所：中妻公民館集会所（釜石市） 参集者 5 名

(2) 第 2 回

日時：平成 29 年 11 月 22 日（水） 18：30 から

場所：屋敷前アパート集会所（大槌町） 参集者 11 名

3 動物愛護団体等との協働による「犬とのふれあい体験教室」の開催

広く地域住民を対象に、アニマルセラピー犬とのふれあいの機会を提供するなど、「犬とのふれあい体験教室」を開催しました。

日時：平成 30 年 1 月 15 日（月）

場所：釜石市立釜石公民館活動室 参集者 28 名

内容：犬の心音を聞く体験、動物とのふれあい方教室、ふれあい体験等

4 課題と今後の取組

- (1) ペット飼養に係る住民理解の醸成と住民トラブルの防止に向け、講習会開催回数を増やすなど、取組の一層の推進に努めていきます。
- (2) 保護動物の譲渡の推進を目的として、イベント列車を運行するなど、新たな事業の実施に取り組んでいきます。

ⁱ 管内初の動物愛護団体として、平成 28 年 1 月に発足。平成 29.12 末現在の会員数は 30 名。平成 29 年 5 月には、県と災害時における動物の救護活動に関する協定を締結。代表 鈴子真佐美氏。